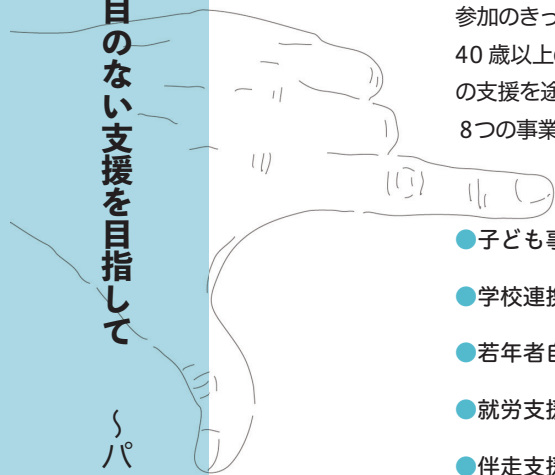




私たち NPO 法人パノラマは、
「すべての人々がフレームインできる社会を創る」をミッションに、
既存の社会フレーム（枠組み）では収まりきれずに、
社会的弱者となるリスクの高い子どもや若者たちなど、
すべての人々がパノラマ写真のようにフレーム・インでき、
活きいきと暮らせる社会を創るために活動しています。

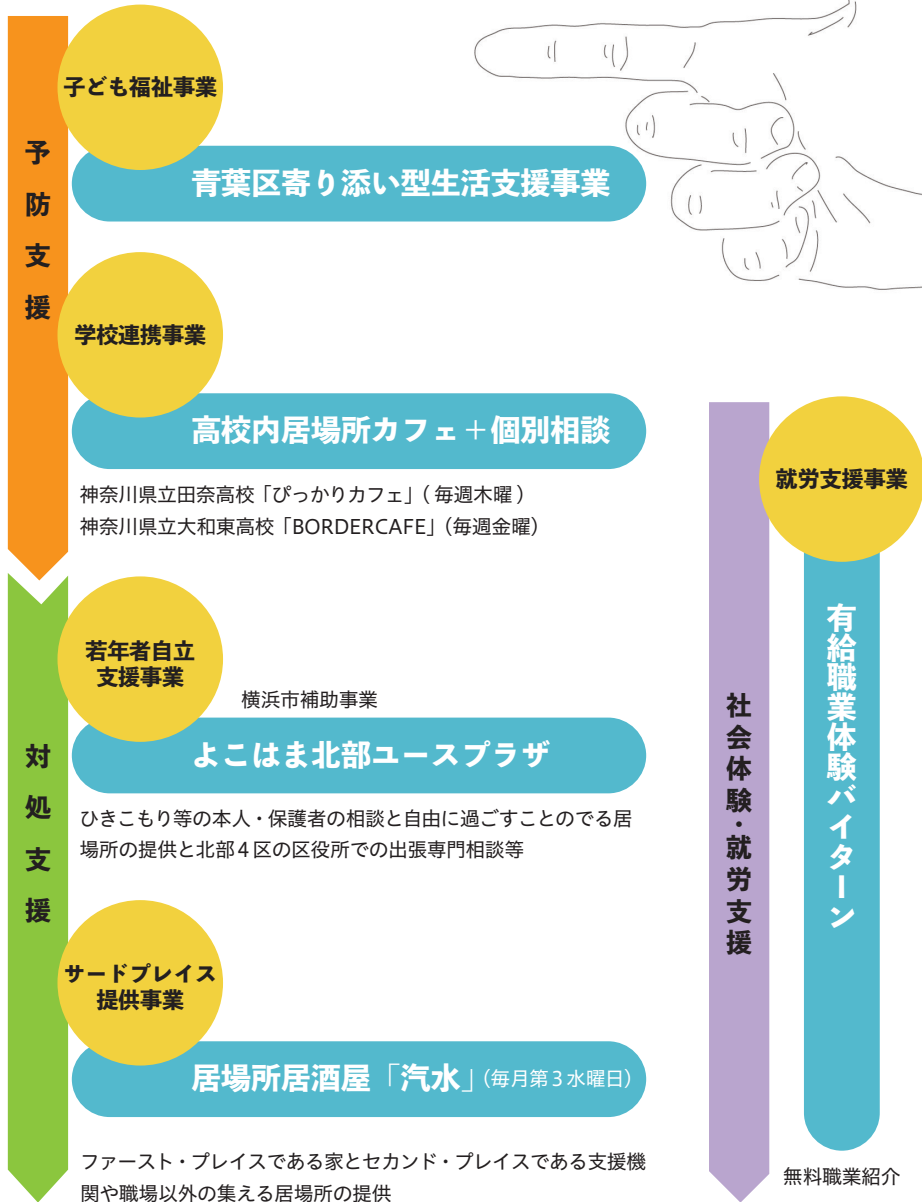


パノラマでは、これから困るリスクのある高校生への、困難のきっかけとなりやすい中途退学や進路未決定を予防する支援や、学校や職場という所属を失っても、パノラマをはじめとしたセーフティネットとつながり続けるための支援を行っています。また、社会に出づらくなってしまった若者への社会参加のきっかけを目的とした支援や、支援が途切れてしまう40歳以上の社会的孤立状態にある方への支援など、これらの支援を途切れのないシームレスな形で行えるよう、以下の8つの事業に取り組んでいます。

- 子ども事業……青葉区寄り添い型生活支援事業
- 学校連携事業……校内相談や居場所カフェ
- 若年者自立支援事業……よこはま北部ユースプラザ
- 就労支援事業……有給職業体験バイターン
- 伴走支援事業
- ……フレームイン基金（中退生や卒業生支援）
- サードプレイス提供事業……居場所居酒屋「汽水」
- 中高年ひきこもり支援事業
- ……オンライン対話サポート「ブリッジ」
- 啓発事業……講演活動や調査事業、報告冊子制作等

また、これらの実践を通じて得たスキルやノウハウを積極的にシェアし、一人でも多くの方々の多様な自立に貢献していきたいと考えています。

～「困りごとが見えない時」から「困ってから」まで～



ヒト・モノ・コトの体験の場からソーシャルワークへ

校内居場所カフェ・個別相談 (Drop-in)

2014年12月にオープンした神奈川県立田奈高校の図書館で「ぴっかりカフェ」を、2017年6月には神奈川県大和東高校の多目的ホールで「BORDER CAFE」をオープンさせ、それぞれ週に1日、お昼休みや放課後に地域のボランティアさんや、全国の寄付者の皆様のご協力によりカフェを運営しています。

校内居場所カフェのコンセプトのひとつは、卒業後の人生の糧となるヒトやモノやコトなどの文化的な資本のシェア。たとえば、食べたことのない物を口にしてみる。触ったことのない楽器に触れてみる。袖を通したことのない浴衣を着付けてもらう。自分の親とは価値観の異なるちょっと変な大人と語り合ってみる…。そんな、ご家庭では得にくい異文化な経験が、人と人がつながるきっかけ(社会関係資本に引っかけられる文化的フック)になるのではないか。そんなことを願って、私たちはカフェを運営しています。

ぴっかりカフェ

開催場所：田奈高校

開催日時：毎週木曜日

お昼～放課後

BORDER CAFE

開催場所：大和高校

開催日時：毎週金曜日

放課後

※学校のスケジュールで変わることがあります







イメージキャラクター「ごぶごぶちゃん」



小学校や中学校で、あまり学校やクラスにいい思い出がないけど、高校では部活やバイトも頑張って、友だちもできたらいいなと思っている。だけど、また同じようなことになったらどうしよう…。

そんな期待と不安な気持ちを抱えた中学三年生をサポートするのが、入学前支援事業「ごぶごぶ」です。進学後の高校の中で、味方になってくれる大人の見つけ方や、上手な先生へのSOSの出し方、もしものときに相談に乗ってくれる学校の外で相談できる場所などを、セミナー相談会や入学前のLINE相談などで、不安を小さく、期待を大きくするお手伝いをしています。

また、入学前の校内居場所カフェ体験を実施し、カフェスタッフが入学後に何か困ったら顔の浮かぶ大人になれるような機会を設けています。

ごぶごぶ



生徒のつぶやきからソーシャルワークへ

個別相談事業 (Drop-In)

カフェでの日常会話を通じて、生徒との「信頼貯金」を貯めながら、生徒がつぶやいた気になる言葉を拾い、カフェのスタッフが相談員を務める個別相談「Drop-In」につながります。言葉にならない悩みを一緒に整理しながら、生徒に寄り添い、時には様々な社会資源や、地域の大人たちに協力していただき、課題の緩和と解決を目指すソーシャルワークを開始します。

ひとりで考えてもラチあかないときには
青春相談室どろっぴん
Drop-In

こんな使い方ができます

- 学校の中のことだけでなく、学校外のことやお家のことバイト先のこと、恋愛や将来のことなど、なんでもOK。
- 話したいことが漠然としてたり曖昧でも大丈夫。
- 相談したい人が適任の先生や、話しやすい先生に言ってください。

相談員はBorder Cafeの石井と小川です

石井 正宏 MASAHIRO ISHII
 血液型：アッサリしてそうで実はヤキモチ焼きのO型
 星座：ルーティンワークが好きな牡羊座
 特技：ギター、ウクレレ、自己理解カウンセリング

小川 杏子 KYOKO OGAWA
 血液型：お腹空いたとまあいいやが口癖のO型
 星座：意外と出不精な山羊座
 特技：TVとラジオを同時に聞く、どこでも寝れる

すべての人をフレンドリー！
 Presented by NPO PANORAMA



恩と情のマッチングで地域で若者の雇用を創出する

有給職業体験バイターン

困難な現実を生きる高校生が、在学中に親や教員以外の多くの大人たちに支えられることで、社会的排除のきっかけとなる中退や進路未決定を予防することができます。同じように、なんらかの理由で社会に出そびれてしまった、社会に不安を感じている若者たちも、地域の大人たちの優しさに触れることで自信を取り戻し、社会参加の一步を踏み出すことができます。

バイターンは、事業者の皆さまと共に働く経験を通じ、自分自身の将来を考え、職業的自立のきっかけをつかんでもらう就労支援プログラムです。

詳しくはこちらから→



※本事業は 2021 年度現在、無料職業紹介事業者である一般社団法人インクルージョンネットかながわとの共同事業になります。



伴走支援事業

若年者自立
支援事業

「出会った責任」を果たすために・・・

卒業後・中退後の支援

私たちは、「卒業や中退を区切りとしない支援」を目指しており、卒業・中退といった形で学校を離れたあとも、相談や行政への同行や居宅支援、緩やかな見守りなどのサポートを続けています。

制度のはざまであるこれらの伴走支援は、「フレームイン基金」という法人独自の基金を設立し、実施しています。また、学校の中で出会い、生徒が話してくれたことを“知ってしまった責任”の果たし方の、ひとつの手段として当法人の受託している「よこはま北部ユースプラザ」があり、必要に応じてユースプラザも活用しながら支援をしています。



写真左：バイターンでも連携している中小企業の方の車で寄付いただいた家電を若者の自宅へ

写真右：安心できる居場所探し（居宅支援）とその後の生活の支援も行いました

フレーム・イン基金

基金立ち上げのストーリーや応援はこちらから
ご覧いただけます。

<https://npo-panorama.com/work/>



よこはま北部ユースプラザ

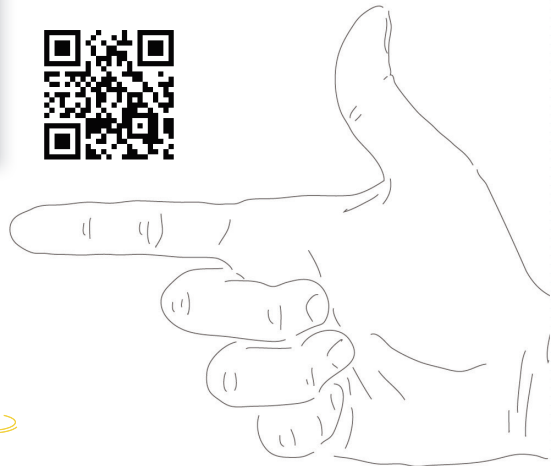
「やりたいことが見つからない」、
「今の状況をなんとかしたい」と
迷い立ち止まることは誰にでもありえること。

でもそのときに一人で抱え込まないで
一緒に考えられる（＝相談）場所がここにはあります。

リラックスしてのんびり過ごしたり
仲間といっしょな時間を過ごすのんびり
自分のできる範囲のヒントを見つけたり
ここは次の一歩もみつけたいための
家でも職場や学校でもないワードスペース（＝居場所）です。

「やりたいことが見つからない」、
「今の状況をなんとかしたい」と
迷い立ち止まることは誰にでもありえること
でもそのときに一人で抱え込まないで
一緒に考えられる（＝相談）場所です。

<https://kitapla.jp>



すばらしい人を紹介！

発行日：2022年5月30日
発行者：特定非営利活動法人パノラマ
〒227-0061 横浜市青葉区桜台25-1
桜台ビレジ・コリドールR1号室
Mail：npo.panorama@gmail.com
URL：<https://npo-panorama.com/>
デザイン：清水真理

本冊子は、WAM 2021 助成金を受けて制作しました。